

松江市原子力発電所環境安全 対策協議会からのお知らせ

No.8

平成21年5月1日

発行：松江市総務部防災安全課原子力安全対策室
電話：0852-55-5616 FAX：0852-55-5617

本市では、原子力発電の安全対策の推進と市民の皆様から原子力に関するご意見を伺い本市原子力行政に反映させることを目的に、松江市原子力発電所環境安全対策協議会を設置しています。

今回は、平成21年3月に開催した協議会についてお知らせします。



プルサーマル計画の了解について報告する松浦市長

平成20年度 第8回協議会（平成21年3月24日開催）

島根原子力発電所2号機プルサーマル計画の事前了解について（報告）

（1）中国電力（株）から平成17年9月12日に申し入れのあった島根原子力発電所2号機プルサーマル計画について了解するとともに、次の事項について強く要請しました。

1.品質管理について

MOXの品質管理については、平成14年7月31日経済産業省原子力安全・保安院が制定した「電気事業者及び燃料加工事業者の品質保証に関する確認事項について（内規）の制定について」及び「MOX燃料体に係る輸入燃料体検査について」を遵守し万全を期すこと。

また、上記に基づく燃料加工契約締結にあたっては、その結果を報告すること。

2.ヒューマンエラー防止について

燃料検査、炉心管理などMOX燃料の特性に十分配慮し、ヒューマンエラーの防止対策には万全を期すこと。

3.耐震安全性について

耐震安全性については、継続的に新しい知見を反映して適宜調査を実施し、安全の確保に努めること。

4.市民の理解促進と情報公開について

プルサーマルに対する市民の一層の理解促進と情報公開に努めること。

（2）経済産業大臣に対して、中国電力（株）に対する燃料体検査、燃料装荷検査にあたっては、厳格に審査を行われるよう要望しました。

(3) 委員の皆さまからいただいた主なご意見をご紹介します。

委員：使用済MOX燃料が島根原子力発電所に置きっぱなしにならないように、経済産業大臣に要請されましたが、わずか十数分の会談での口頭回答では儀礼的なものではないでしょうか？

市長：使用済燃料が島根原子力発電所に放置されることがないよう経済産業大臣に直接要請し、国として責任をもって取り組んでいくと明言していただきました。30分以上にわたり大臣室で会談し、国の原子力行政の最高責任者である大臣が自ら答えられたのは極めて重く、儀礼的なものではないと思います。

委員：宍道断層は更に延長する可能性があり、中国電力(株)の調査は不十分という広島工業大学の中田教授の意見がありますが、中国電力(株)に対して追加調査を求めているのでしょうか？

市長：市民の安心・安全のために、確認するという意味でも調査をしてはどうかという意見はありました。しかし、原子力安全・保安院は中国電力(株)の調査を妥当としており、原子力安全委員会の佃教授もこれで十分という意見でした。これらを総合的に判断して追加調査の必要はないと判断しております。

なお、中国電力(株)に対しては、耐震安全性については継続的に新しい知見を反映して適宜調査を実施し、安全の確保に努めるよう申し入れております。

島根原子力発電所2号機プルサーマル計画了解までの経緯

- **平成17年9月12日**
中国電力(株)から安全協定に基づく申し入れ
- **平成18年2月1日～7月15日**
市内35箇所で市主催の住民説明会を主催
- **平成18年8月20日**
市主催のプルサーマルシンポジウムを開催
- **平成18年10月5日**
市議会本会議において特別委員会委員長が中間報告(プルサーマル計画の申請をすることを了解)
- **平成18年10月23日**
中国電力(株)が国にプルサーマル計画の申請を行なうことについて、了承
- **平成18年10月23日**
中国電力(株)が国に島根2号機プルサーマル計画を申請
- **平成18年10月27日**
国に質問事項を提出し、厳格な審査と国主催の住民説明会の開催を要望
- **平成20年2月26日**
原子力安全・保安院が一次審査を終了し、原子力委員会及び原子力安全委員会に諮問
- **平成20年10月20日**
原子力安全委員会が経済産業大臣に答申
- **平成20年10月21日**
原子力委員会が経済産業大臣に答申
- **平成20年10月28日**
経済産業大臣が中国電力(株)へ許可
- **平成20年12月26日**
国及び中国電力(株)が本市からの21項目の質問に回答
- **平成21年1月12日～14日**
市内4箇所で市民説明会を開催
- **平成21年1月17日**
国主催の住民説明会を開催
- **平成21年1月20日、29日、30日、2月2日**
国及び中国電力(株)からの質問回答について、専門家に意見聴取
- **平成21年3月16日**
市長が経済産業大臣に「核燃料サイクルの実現」、「耐震安全性」及び「地域振興」の3点を要請
- **平成21年3月17日**
市議会島根原子力発電対策特別委員会がプルサーマル計画に係る請願2件、陳情1件を不採択と採決
- **平成21年3月19日**
市議会本会議において島根原子力発電対策特別委員会委員長報告を了承、提出されていたプルサーマル計画に係る請願2件、陳情1件を不採択と決した
- **平成21年3月24日**
中国電力(株)にプルサーマル計画について了解するとともに、経済産業大臣に対して燃料体検査、燃料装荷検査にあたっては、厳格に審査を行うよう要望